

## ヘアドライヤーの電源コードの取扱いに注意！

東京都消費生活総合センターには、ヘアドライヤーの使用中に電源コードから火花が出たという相談が寄せられています。

実際に、平成 30 年における東京消防庁管内での火災状況を見ると、ヘアドライヤーを発生源とする火災が 12 件起きており、電線のショートや、半断線による発熱など、電源コードに関するものが多くなっています。

使用の際は、取扱説明書を確認し、電源コードは丁寧に取扱いましょう。



### 事故事例

- ヘアドライヤーを使用しているときに、持ち手の下のコード根元から火花が出た。外観からは黒ずんだり変形したりなどの変化はなかった。
- ドライヤーを使っている時に突然風が出なくなった。電源スイッチを入れたり切ったりしていたところ、突然コードから火が出て、火傷を負った。

※上記事例は、東京都消費生活総合センターに寄せられた相談

### 事故を防ぐポイント

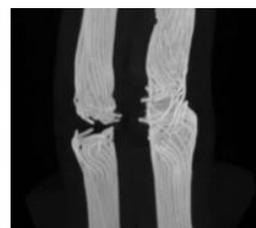
- 電源コードを本体に巻きつけることは、やめましょう。  
コードを本体に巻きつけて保管することは、コードへの屈曲による負荷が繰り返しかかったりして損傷する可能性があります。
- 電源コードが変形していたり、電源スイッチの入切が不安定な場合は、使用をやめましょう。

コードの被覆の内部では、素線<sup>※</sup>が切断されている可能性があります。引き続き使用すると、発煙・発火のおそれがあります。

※電源コードの内部には電気が流れる 2 本の線が入っています。この 2 本の線は、それぞれいくつもの細い銅線（素線）によって構成されています。



コード外観



被覆内 (X線CT画像)

ヘアドライヤーの電源コードから火花が発生する再現テストの動画もご覧ください。

(YouTube 東京都チャンネル)



#### ◎参考

- ①《令和元年版 火災の実態》東京消防庁（令和元年 8 月）  
<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/hp-cyousaka/kasaijittai/h31/index.html>
- ②《ヘアドライヤー電源コードに関する危険》東京暮らしWEB（平成 23 年 5 月 26 日）  
[https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/anzen/test/dryeri\\_press.html](https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/anzen/test/dryeri_press.html)

その他の危害危険情報はこちら。

東京暮らしWEB

<https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/anzen/kigai.html>



問合せ先

東京都生活文化局消費生活部生活安全課

電話 03-5388-3082